



「私のおよめなさい」 M50 2014

吉野絵理

「増殖 **ポコポコ** 行為の楽しみ」

2016年6月6日（月） - 7月8日（金）

11:00 - 17:00 *日・祝休廊

*6月12日（日）はイベントのため開廊

・6月6日（月）16:30 ~ アーティストトークおよびレセプションパーティー

・6月12日（日）11:30 ~ 作家による公開制作

吉野絵理は、武蔵野美術大学の卒業制作および修了制作において優秀賞を受賞し、大学院修了後は、自らのパーソナリティーと人生観を作品の血肉としながら精力的に創作活動を続けてきた。

彼女の描く人間像は、異様なまでに生々しく、生と死、エロス、孤独感、そこから派生する恐れや不安などに満ちている。人間の生理的感覚に訴えかけるようなイメージは、静なる色彩的な美しさを保ちつつ、細胞のように増殖を繰り返し、混沌と化している。

彼女にとって制作とは、自らの心の深淵をのぞきこみ、赤裸々に語るという行為なのかもしれない。描かれた人物たちは、その孤独や空虚感を埋めていくかのような存在であり、彼女ならではの悲しさと切実な思いが伝わってくる。作品からは、作家の内的な小宇宙が、宇宙全体へとつながり、一体性を見出すかのような可能性を含んでいる。今後の活躍が期待される作家の一人である。



「世界の血気よ、なつかしく」 S30 2015



「無心と共に」 SM 2013

吉野 絵理

1986 千葉県生まれ

2007 第三回世界堂大賞展 入選

2008 武蔵野美術大学卒業制作展 優秀賞

「わたしはあなたが理解できない」展 相模原市民ギャラリー

2010 武蔵野美術大学大学院修了制作展 優秀賞

「ロストジェネレーション 僕たちのわすれもの」展

Bunkamura Gallery

2011 個展「Where from? Where to」展

Gallery Art Composition

「kizuguchi Pops」展 ギャラリー風

2013 「MARBLE pople」展 ギャラリー風

2014 第二回ヴァニラ画廊大賞展 奨励賞

2015 個展「血脈をたどっていけば王国」 ヴァニラ画廊



①



②



③

① 「無題」 A4 2015

② 「無題」 A4 2015

③ 「無題」 A4 2015

Gallery of
The Fine Art Laboratory

g FAL